

ゼロカーボンシティちょうふ

2024年
冬号
No. 2

ずっとグッド 調布ライフ

～わたしたちの行動が未来をつくる～

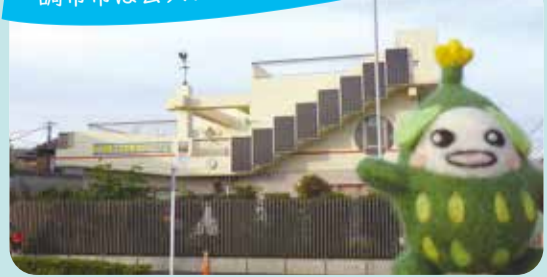


© 2024 TECOPARK Inc. All rights reserved. Developed by Gemdrops, Inc.
© SuperNiche LLC. Published by BROCCOLI Developed by Gemdrops, Inc.

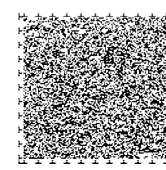
- たくさんの調布市民が登場
わたしの「環境に良いこと」
- ゼロカーボンが学べるイベント紹介
LEDランタン工作教室 / ふりかけワークショップ ほか
- わがまち企業のゼロカーボン
キューピー仙川キューポート / ユウキ食品
- イラスト作成いただきました
ゲーム制作会社・ジェムドロップ

調布市ゼロカーボンシティ宣言

調布市は公共施設 47 施設に太陽光パネルを設置しています。



多摩川
自然情報館



生ごみはコンポストに入れては少なく、堆肥もできて一石二鳥!

生ごみを可燃ごみとして捨てない **18kg/世帯** CO₂削減

コンポストとは、生ごみなどの有機物を微生物の働きにより発酵・分解させ、たい肥にする容器のことです。生ごみのごみ出しが不要になったり、たい肥を家庭菜園で使用することもできます。

市内に住む 田形さん

お客様とはできるだけオンライン会議を活用します。訪問する場合はできる限り自転車で行きます。

運動を徒歩や自転車にする **279kg/人** CO₂削減

テレワークやオンライン会議を選択することで、移動時間・費用の削減ができ、CO₂削減にもつながります。また、徒歩や自転車の利用は、健康的な生活にもつながります。

グラフィックデザイナー 古田裕さん

おもちゃの病院は子どもたちとおもちゃを治す病院です。一緒に治すのでおもちゃの仕組みも学べます。

おもちゃの病院は子どもたちとおもちゃを治す病院です。一緒に治すのでおもちゃの仕組みも学べます。

ホビー製品の購入を1/4にする **113kg/人** CO₂削減

ものが壊れた時には、修理して、できるだけ長く大切に使いましょう。ものへの愛着が深まるだけでなく、大切にすることを育むこともできます。

電気通信大学 おもちゃの病院 山森信生さん

スタジアム周辺のごみ拾いを定期的に行っています。どなたでも参加できるイベントです!

ごみ拾いで回収したごみ1kgあたり **約2kg** CO₂削減

地球温暖化の現状は他人事ではなく、一人ひとりの行動の上に成り立っています。ごみ拾いや植林など、地域の環境活動に参加してみましょう。

FC東京 コミュニティエネルギー 石川直宏さん

ゼロカーボンを学べるイベントにぜひ参加しよう!

イベント参加申し込みはそれぞれのQRコードから!

期限は **1月26日(日)**

応募多数の場合は抽選の上、当選者の方にのみ、2月3日(月)までに連絡します。

LEDランタン工作教室 & ケイスで学ぶ脱炭素

- 都内で活躍するエコアドバイザーから、クイズ形式で脱炭素について学びます!
- 多摩川自然情報館の太陽光パネル見学会も同時開催!
- 見学後はパナソニック社講師によるLEDランタンづくり。完成品は持ち帰り!

日時: 2月11日(火・祝)13:00~14:45
場所: 染地 3-8-26
多摩川自然情報館
対象: 市内在住小学生(小学3年生以下は保護者同伴)
費用: 無料
人数: 15組(親子3名まで)

野菜の皮や芯は煮込んでスープのダシにしています。食べきれない野菜は乾燥野菜にして後日食べます。

食品ロスをゼロにする **54kg/人** CO₂削減

食品ロスとは、本来食べられるのに捨てられてしまう食べ物のことです。食べきれない量を買い、保存を工夫して、食品ロスを減らしましょう。

市内の農家 熊澤さん親子

わたしの環境にいいこと -CHOFU Version-

調布市で「環境にいいこと」を実践している人、たくさんいます! そんな皆さんの暮らし方を紹介します。

◆ 二酸化炭素の削減量に興味がある人は、こちらのQRコードをチェック!

◆ MINNA MO YATTEMIYOU !!

▶ START CONTINUE

◆ 調布市民が家庭で出している二酸化炭素は年間一人当たり約 **1,300kg**!! サッカーボールに換算すると約 **130,000個**分の体積なんです。

たまごの殻で、コゲや茶渋などの汚れが落とせます。洗剤いらすです。

水使用量を2割削減 **11kg/世帯** CO₂削減

水道の使用により、浄水、供給、下水処理などでCO₂が発生します。洗剤をできるだけ使わないことは節水につながります。こまめに水を止め、無駄な水を少しでも減らしましょう。

お弁当を持参すること、また、会社で簡単な調理をすることが当社のお屋こはん文化です。

マイボトルの活用 **4kg/人** CO₂削減

マイバックの活用 **1kg/人** CO₂削減

マイボトル・マイバックの携行、フワウェイプラスチックの削減に努めましょう。海洋汚染などを防ぎ、自分たちの生活をプラスチック汚染から守ることができます。

市内のキュウポートで働くたまご博士 児玉大介さん

ユウキ食品で働く 高原瞳さん

キューピーマヨテラス 市民向け見学会

- マヨテラスは、マヨネーズの“なるほど”を楽しく体感できる見学施設です。
- キューピーグループのサステナブルな取り組みも紹介します。
- 当日は空のマヨネーズ容器を洗って持ってくると良いことがあるかも!

日時: 3月26日(水) 10:00~11:30
場所: 仙川町 2-5-7 仙川キュウポート
京王線「仙川駅」徒歩7分
対象: 市内在住小・中学生(小学3年生以下は保護者同伴)
費用: 無料
人数: 20組(親子3名まで)

使い古したタオルや肌着はティッシュ程度の大きさに切り、汚れのふき取りに使います。

衣類購入を1/4にする **194kg/世帯** CO₂削減

日本の衣類廃棄量は年間約100万トン。1人あたり約26枚。衣類のリサイクルやリユースを検討しましょう。また、不要衣類の別の使い方を考えてみましょう。

市内すみっこ在住 田中さん

調布市補助金を活用して省エネ性能抜群のリユース冷蔵庫を購入しました!

冷蔵庫を最新型に買い換える **163kg/世帯** CO₂削減

家庭からのCO₂排出量の約半分を占めているのが電気。家電製品は省エネ化が進んでいます。省エネ家電・LED照明等への買い換えを検討してみましょう。

市内の小学生 すんださん

地元の家族や仲間と、仕事で学んだ「環境にいいこと」をよく会話しします。

正しい環境知識を得て実践する **約200kg/人** CO₂削減

環境問題について話し、学ぶことで、自分のできることが広がります。また、環境に配慮する企業や団体に興味を持ち、応援することは、企業・団体が環境問題に取り組む力となります。

都心の企業で働く地元が調布の 岡田さん

野菜・果物の地産地消 **8kg/人** CO₂削減

旬の食材の購入 **36kg/人** CO₂削減

佐須の田畑での農業体験や、小学校で農業を伝える授業を行っています。

地元野菜を食べることで、輸送過程でのCO₂削減に貢献できます。また、旬の食材はおいしく、栄養価が高いです。季節感や地域の気候風土を感じることもできます。

市内の農家 備TOKYO NOKA 相田直人さん

自宅の屋根に太陽光発電を設置

自宅の屋根に太陽光発電を設置 **1,275kg/世帯** CO₂削減

エネルギー源が半永久的でクリーンな太陽光で発電することで、CO₂排出を削減できます。蓄電池とセットすることで、災害時の対策にも有効です。

市内の小中学校や公民館などの公共施設の屋上に、太陽光パネルを設置しています。

調布市役所 ゼロカーボンシティ推進担当係長 森 健規

ユウキ食品 ふりかけワークショップ

- なかなか入ることができない、食品会社のショールームに潜入!
- ゼロカーボンを学ぶ時間、また、ふりかけ作りを楽しむ時間をご用意します。
- 18種類の調味料・食材から、自分好みのふりかけを作ります!

日時: 3月28日(金)10:00~11:00
場所: 富士見町 1-2-2 ユウキ食品 本社
京王線「西調布駅」徒歩10分
対象: 市内在住小・中学生(小学生は保護者同伴)
費用: 無料
人数: 15組(親子3名まで)

電気通信大学 おもちゃの病院

本学の卒業生を中心とするおもちゃの病院の「トイ・ドクター」たちが、しっかりと、やさしくおもちゃの修理をお手伝いします。

参加希望の方はこちらより申し込みください。

FC東京 ごみ拾いイベント

FC東京では、ホームタウンとの繋がりを地域のみなさまと一緒に作り上げていく新たな取り組みの一つとして「#楽しくやろうCGAゴミ拾い部」を実施しています。どなたでも参加できます。

次回開催はこちらをチェック

農家の皆さんの活動紹介 TOKYO NOKA

親子田んぼ体験、田んぼ泥遊び体験を行っています!

くまざわファーム

地球にも身体にも優しい有機農業。体験、直売しています!

登場してくれたみなさんの活動を紹介します

このマークは音声コード「Uni-Voice」です。専用のアプリなどを使って音声データを聞くことができます。

わがまち企業の ゼロカーボン

キューピー株式会社



**仙川キューポート
仙川町 2-5-7**
仙川キューポートは再生可能エネルギーを活用することによりゼロカーボンを達成した建物です。また、行動経済学を用いて、社員が「自然とごみ分別してしまう」取り組みも行っていきます。



社員向けのマヨネーズ、ドレッシングの容器回収



ペットボトル用ごみ箱には、リサイクルにつながる「正しい捨て方」を掲示



卵の殻で作ったコースター

昔から月に1回、キューポート周辺の清掃活動を有志社員で行っています。

サステナビリティ推進部
チームリーダー
續木智志さん



ユウキ食品株式会社



**ユウキ食品 本社
富士見町 1-2-2**
調布市内にある本社、研究所とも、照明はLED、空調は省エネタイプを設置し、電力消費の少ないオフィスです。また、詰め替え用調味料は、ごみの削減にもつながり、価格もお得！今では売れ筋商品です。



LED照明、省エネ空調を設置した本社ショールーム



太陽光パネルを設置し、電力を自給自足している八ヶ岳工場



詰め替え用ガラススープと
とうぱんにゃん

当社は今年50周年。
地元調布と共にこれ
からも歩みます。

製造部 部長
佐藤静志さん



イラスト作成いただきました

ジェムドロップ株式会社

ニンテンドースイッチで大人気のゲーム「ピコパーク2」。調布市の企業が制作していること、ご存じですか？
今号のイラストは調布市のゲーム制作会社・ジェムドロップ株式会社に描いていただきました。



調布ヶ丘 1-18-1 KDX 調布ビル



ジェムドロップは代表の北尾雄一郎さんが調布市で創業。2013年、国領にある調布市産業支援センター内、創業支援施設「スモールオフィス」からスタートしました。



桜の季節は野川にてお花見



東京ゲームショウ2024にも出展されています。

ゲーム産業はたくさん電気を使いますが、空調の温度管理や不要なパソコンの電源OFFなどで自分たちができるエコな行動を行っています！



キャラクター ピンボンちゃん

大好きな調布で、ずっと暮らしたいから

「私たちの住む、調布の自然を守りたい。」
その気持ちが、ゼロカーボンに取り組むための第一歩です。身近で簡単なことから、私たちの大切な自然と生活を守るゼロカーボンにつながる行動を今、はじめましょう。



調布市地球温暖化対策
啓発キャラクター
ゴヤたん 完熟ゴヤたん

発行

調布市 環境部 環境政策課
〒182-8511
調布市小島町2-35-1
TEL : 042-481-7086
FAX : 042-481-7550
E-mail : kankyou@city.chofu.lg.jp

登録番号
(刊行物番号)
2024-129

調布市からのお知らせ

補助金のご案内

蛍光灯が令和9年（2027）年末に生産終了します

～今から「見直し」始めてみませんか？～
蛍光灯には水銀が使われており、水銀に関する水俣条約でその製造・輸出入が2027年12月末で廃止されることが決定しています。
廃止期限以降も今あるものを使い続けることはできますが、2027年前後はLEDが手に入りやすくなる可能性もありますので、計画的にLED照明器具へ交換していくことをお勧めします。

調布市ではLED照明・高効率給湯器などの省エネ機器や断熱改修の補助金事業を実施しています。



調布市役所も急ピッチで交換中！

下水道のお話

緑ヶ丘地区は、周辺よりも地形が低くなっていることから、昭和52(1977)年度に仙川沿いに汚水中継ポンプ場を設置し、汚水をポンプで圧送して下水道幹線へ送水してきました。
現在、掘削機械等を用い下水道管を新設し、ポンプ場を介さず汚水を流すよう工事（自然流下化事業）を行っており、令和7年1月末には自然流下化に切り替える予定です。

自然流下化事業の効果

- 災害対策・・・地震や水害が発生した際の停電等によるポンプ場の機能不全リスクを解消
- 二酸化炭素削減・・・年間約50,000kgのCO₂削減（サッカーボール5,000,000個分の体積）
- 費用削減・・・年5000万円の維持管理費を削減（35年で自然流下化に係る事業費を回収）



市内に唯一あるポンプ場を廃止します

～自然に流れる下水道で電気不使用！CO₂削減！～



掘削機械により直径約1mの下水道管をつくります



掘削機械貫通の瞬間

下水道施設は皆さまの下水道使用料で維持管理しています